



尾張旭ロータリークラブ

Weekly

「例会は親睦なり、深めよう親睦！」

・会長 井田 武憲  
 ・幹事 桜井 雅博  
 ・会報 占橋 裕志  
 ・事務局 尾張旭市商工会館 TEL 0561-54-1263 FAX 0561-54-8945  
 E-mail: owariasahi@mte-higohara.jp  
 URL: http://www.owariasahi-rc.jp/

・例会日 毎週金曜日 12:30

・例会場 〒488-0801

尾張旭市東大道町原田2570-3

ふれあい、思いやり、そして握手

本日 第2033回 2012年11月2日(金) No. 1923

本日のプログラム Today's Program

点 鐘

ロータリーソング「君が代」・「奉仕の理想」

卓話者:小柳 和之君

演 題:「雑 話」

前 回 第2032回 2012年10月26日(金) 記 録

- 齊 唱:「四つのテスト」
- 来訪者:該当者なし
- 出席者:会員29名中19名出席 出席率65.51%  
前々回補正出席率は10月13日分 89.55%

にします。  
概算で計算しますと、種籾 4kgで玄米収穫が約450kg弱になります。故事ことわざで「百姓百層倍」とはよくいったものです。

会長あいさつ 井田 武憲

我が家も稲の刈取りが終わり一段落ついたところでです。

さて、稲作の一年間を少しお話させていただきます。春4月、種籾の消毒に始まり、陰干し、浸種をして育苗箱にまき、育苗機の中で約2日間30°Cの温度をかけるときに発芽します。その後外に出して常温にて育苗します。その間に、田耕しをしますが、耕運中トラクターのすぐ後を、カラス、ケリ(チドリ科)、サギ等がついてきて、カエル、ミミズをついばんでいる様子はこっけいです。5月中旬、代(しろ)かき(水田の土をかき起こしてならずこと)をして2日後田植えをします。田植機で細い苗(約7~8cm)を2~3本つまむようにして植え付けます。

7月中旬へびの脱皮をよく見かけます。びっくりするのは目、歯のあとも見事に残り中身のない乾いたへびになります。その頃、中干しといって約2週間水をぬき稲を活性化させます。お盆頃に出穂し、9月中旬落水します。それにつれて彼岸花が開花し秋のおとづれを感じます。

10月当初稲刈り、脱穀、籾すりの作業を経て、玄米

幹事報告

- ・本日の会合:なし
- ・次回の会合:第8回理事役員会
- ・例会変更のお知らせ:別紙。

ニコボックス

- 3分間スピーチと卓話をさせていただきます。  
森 和実君
- 森議員の卓話を楽しみにしています。  
桜井 雅博君
- 森さんの卓話を楽しみにしています。  
加藤 清久君、唐井 仁一君、富田 晃君
- 木村 玄次郎君ご入会おめでとうございます。今後ともなかよくお願いいたします。  
高島 昇君
- 先日は、東尾張病院例会において見学までさせていただきました。ありがとうございます。  
浅野 善吉君
- 先日の職場例会は自分のイメージと違って、新たに思い直しました。  
古橋 裕志君
- 山中氏のノーベル賞を祝し、日本の医学・医療の更なる発展を期待して。  
木村玄次郎君

ロータリー財団月間

	11月 9日 (金)	11月16日 (金)	11月23日 (金・祝)	11月30日 (金)
例会予定	卓話担当者:ロータリー財団委員会 卓話者:地区補助金委員長 松尾憲二郎君 (小牧RC) 演 題:「ロータリー財団 未来の夢計画について」	卓話者担当者:プログラム委員会 卓話者:名古屋経営短期大学 渡部 琢也様、近藤 城史様 演 題:「東北ボランティア 事業報告」	法定休日のため休会	卓話担当者:高島 昇君 卓話者:版画講師 水野 ア一様 演題:「版画の楽しさ」
3分間スピーチ	唐井 仁一君	桜井 雅博君	-	井田 武憲君

○2週間休暇をいただきました。今週より頑張ります。  
加藤 清久君  
○秋らしさが増してきました。気温の差が大きいです。  
体調管理に気をつけたいですネ。今日は早目に失礼し  
ます。  
伊豆原浩二君  
○お忙しの君  
飯田 幸雄君

## 卓 話

森 和美

「水野市長について及び市議会について」



(今日は本来ならば水野義則市長が「市政について」の卓話をする予定でしたが、23日から「西太平洋地域WHO健康都市連合」の会議に出席のためオーストラリアへ出張です。そこで、私が代わりに卓話を担当させていただきます。)

水野市政が誕生してから最近までの評判や感想など、市民からの声は？。議員から見た目は？。また市職員の受け止めは？。について、お話しします。詳細は配布資料をご参照下さい。

まず、市民の声ですが、一番多かったのが「若い市長で何かしてくれるのでは」という期待感でした。日本の国の閉塞感からの影響かもしれません。最近、若い市長が全国で誕生しています。「若手市長の会」もあるようですが、時代の流れでしょうか。その他「ラフな身なりがよろしくない」「挨拶時に我々の会に対して心がこもっていない」などの声が聞こえてきました。しかし現在は、これらについて市長は気を配って活動しています。忙しい職務ですが、しだいに慣れてきたようです。また、最近では「オーラを感じない」との意見もあり、多分市民からは「若い市長だから行財政改革をスバズバと成し遂げてくれるのでは、そうしたものが伝わってこない」と、言いたいのでしょう。今後、市政をどうしていくのか、ご自分の方針をシッカリと打ち出し、市民に理解を得ていくことが望まれます。

次に議員から見た目ですが、水野市長が自分の色を出すには2～3年かかるでしょう。(谷口前市長は、職員上がりの朝見市長が石橋をたたいて運営する市政ではなく、民間感覚で積極的に部下の案を取り入れていったように感じます。市政の違いが出ていました。)

水野市長の性格ですが、嘘をつくのが嫌いで、大風呂敷を広げない、理論派タイプであります。

我々は常に市長とは本音の言える意見交換の場を設け、情報交換をしています。その一つとして毎年のように会派の「次年度予算要望書」を提出し、予算に係る我々の考えを提案しています。さて次に職員の受け止めですが、これが一番の問題です。職員は水野市長が議員時代に結構しつこく質問を受け、苦勞させられています。そして解決すべき一つに「市長のブログ」があります。大変便利な道具となりますが、よく考えた情報だけを発信しなければ、必ずミスを生ずることでしょう。

IT関連はご自分の得意分野でもあり、上手に利用すべきでしょう。全般的にみていまのところ市長は無難に自分のペースで市政運営を務めていると言っているでしょう。

繰り返しになりますが、詳細は配布資料をご参照下さい。ご静聴有り難うございました。



### <2012-2013年度 地区大会に参加して>

インター第2760地区 地区大会



△講演の紺野美沙子様です。



10月27日(土)28日(日)と、ホストクラブが安城RCにより、開催されました。「一度で二度三度楽しめる」を開催基本理念に準備されており安城メンバーの統一された服装、友愛広場の食事、開会のセレモニー、講師の紺野美沙子氏と落合博満氏の講話内容、RI会長代理歓迎晩餐会の催し等々随所にそのおもてなしの心を感じることが出来、会員奉仕の神髄に触れて感激した2日間でした。本当に素晴らしい時間を過させて頂きました。有り難うございました。幹事 桜井

尾張旭RCメンバーです。  
お疲れ様でした。

